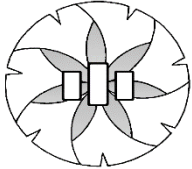


# 七小つうしん

学校通信 第4号  
令和5年6月30日  
東久留米市立第七小学校  
校長 伊藤 幸一  
TEL 042(471)0114

\*学校ホームページ <http://www.higashikurume-school01.jp/~dai7-e/>



## 『教育目標』

- ◇ かしこく
- ◇ やさしく
- ◇ たくましく

## 貴重な体験活動を通して

校長 伊藤 幸一

6月10日の今年度1回目の学校公開には、たくさんの保護者の皆様にご参観いただき、誠にありがとうございます。子供たちも、日ごろ頑張っている様子を見ていただき、とても嬉しかったようです。9月、10月、11月にも学校公開を予定していますので、今回とは違った教科での様子を見ていただけたらと思います。

5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、学校生活においてはたくさんの貴重な体験活動を取り戻すことができます。

6年生は6月に群馬県の様名に移動教室に行ってきましたが、この3日間の体験活動は子供たちにとって大変貴重でかけがえのないものになったのではないかと思います。学んだことはたくさんあります。一人一人が少しずつ我慢をすることで共同生活が成り立つことに気付き、協力しなければ解決できないことをたくさん経験したことで、お互いの絆を深めることもできました。また、27日(火)には、新宿文化センターで劇団四季のミュージカルを鑑賞してきました。生のミュージカルを初めて観る子多く、とても充実した時間になりました。

5年生は、お米の学校で各自のバケツと七小田んぼに田植えをしました。1年間を通してお米の成長を身近に感じ、収穫までの大変さを学んでいます。たった1本の苗が今では30cmほどに成長しています。

4年生はごみについての学習をしています。先日は学校にごみ対策課の方に来ていただき、実際にごみ収集車を目の前で動かしていただき、どのようにごみを回収するのか、効率的に回収するための工夫について学びました。7月には柳泉園に社会科見学に行き、ごみ焼却場の現場を見てきます。

3年生は、総合的な学習の時間でカイコを一人一人が飼育をし、その成長を観察しています。自分のカイコがいることで興味関心も高く、自分からすすんで調べ学習をしたり、桑の葉を毎朝もって登校したりする姿が見られます。

2年生はミニトマトを育てています。赤く熟したミニトマトを収穫し小さなビニール袋に入れ大切に持ち帰る姿が見られます。

1年生は、2年生からもらったアサガオの種を蒔くところから始め育てています。毎朝登校してくると自分のアサガオに水をやるのが日課になっています。前を通ると、成長したアサガオを自慢げに見せてくれます。

国語や算数の基礎的な学力をしっかりと身に付けることはもちろん大切だと思いますが、学校には学校でしか体験できない体験活動がたくさんあります。それら一つ一つの活動を大切にしながら、子供たちの成長を見守っていききたいと考えていきたいと思っています。

1学期も残り13日間となりました。1学期の学習と生活のまとめをしっかりとしていきたいと思っていますので、今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## ☆☆☆6年生 移動教室☆☆☆

6月19日（月）～21日（水）に群馬県の榛名に移動教室に行ってきました。3日間とも天候に恵まれ、大きな行程の変更もなく、かけがえのない仲間たちとたくさんの時間を共有することができました。

1日目は、着いてすぐチーズお好み焼きを作りました。野菜を切る係と火をつける係とに分かれ、調理を行いました。大きな鉄板いっぱい出来上がり、とても美味しかったです。後片付けまで丁寧に行い、その後はネイチャースクールを行いました。各班に7つのミッションが与えられ、時間内にクリアしていきます。難しいミッションにも諦めずに取り組む姿が見られました。



夜にはキャンプファイヤーを行いました。火の神から3つの火を授かり、みんなで楽しく歌ったり踊ったり、ゲームをしたりしました。6年生全員の心が一つとなったことで、火も大きく燃え上がり、忘れられない夜になりました。

2日目には、ヤセオネ峠を登りました。歩きづらい山道の中を、同じ行動班の人と助け合いながらゴールを目指します。各チェックポイントでは、お題が出てそれをクリアしなければなりません。校歌を歌ったり、分数の問題を解いたり、多様なジャンルから出題されます。身体だけではなく、頭もフル回転させながら、全員が無事に登りきりました。お昼ご飯は榛名湖付近で、ゆうすげ旅館のおにぎり弁当を食べて、学年写真を撮りました。午後になると、クラス毎にカッターボートに乗り、榛名湖を1時間ほど散策しました。全員が声を出して息を合わせないと、思うようには進みません。しばらくすると少しずつ



タイミングが合ってきて、終わるころにはほぼ完璧と言えるほど上達しました。



2日目の夜は、ナイトウォークを行いました。係の子どもと先生が隠れる役を務めました。暗い館内を、行動班のみんなで励まし合いながら進んでいきます。お互いに支え合いながら、無事に部屋に戻ってくることができました。

最終日は、お世話になったゆうすげ元湯の方々への感謝の気持ちとして、宿泊させていただいた部屋を丁寧に清掃しました。布団を1枚1枚綺麗にたたみ、最後には雑巾がけをして感謝の意を表しました。群馬県立自然史博物館では、広い館内を班毎に行動します。理科の課題をこなしながら、最後まで楽しんで活動することができました。近くの広い芝生で登利平のお弁当を食べ、いよいよ帰校します。楽しかった3日間は本当にあっという間でした。この経験を糧に、今後の学校生活をさらに豊かにし、最高学年として立派に過ごしてほしいと思います。

卒業式では百花繚乱の花が咲き乱れるよう、6年担任もチームとして学年を支えています。ご協力、よろしくお願ひします。



## ☆☆☆ 算数 ☆☆☆

算数は、1年生が学級ごとに講師が入るTT指導、2年生以上が習熟度別に担任と算数少人数担当、さらに学習支援員も加わって指導しています。單元ごとに「準備テスト」を行い、これまでの学習の定着度合いなども考慮しながら、学習集団の編成を行っています。

習熟度別のグループで学習する利点として、次のようなことがあげられます。

1つは、児童に合わせたきめ細かい指導ができることです。その単元の内容が得意な児童には、発展的な問題を考えさせたり、苦手な児童には、問題を精選してゆっくり考えられるようにしたりしています。

また、習熟度別グループで取り組むことで発言できるようになったり、じっくり考える姿が増えたりするなど、児童の学習意欲につながる利点もあります。自分に無理のない問題を解くことで、自力解決したり、同じグループの人に教えてあげたりするなど、算数への自信にもつながっています。

1学期は、どの学年も順調に単元を進めることができました。2学期以降も単元に関連した復習を取り入れながら、児童の学力を伸ばしていきたいと思えます。

引き続きご家庭でも、学習の支援をよろしく願います。

算数少人数指導担当 椎谷 正信

## ☆☆☆ あすなろ教室 ☆☆☆

今年度8年目を迎えた特別支援教室のあすなろ教室です。七小だけでなく、十小、本村小へ巡回し指導を行っています。また、特別支援教室専門員が校内での連絡や調整をしています。子供たちは決められた時間に在籍学級からあすなろ教室に移動して、それぞれの課題や特性に合わせた指導を受けています。

### ☆あすなろ教室の指導の柱

- 1 集団への参加の仕方を指導します。
- 2 自分の気持ちや考えを言葉で表現し、相談できるようにします。
- 3 自己肯定感（自分を好きになる気持ち）をもたせるようにします。



### ☆こんな学習をしています！

- 運動を通して、体のバランスを整えたり、指示されたとおりに体を動かすことを学びます。
- 小集団での活動を通して、場に合った行動や言葉のやりとり、またルールを守って活動する楽しさを学びます。
- 自分に合った学習方法について学びます。

## 7月の生活目標 みんなで使うものを大切にしよう

「割れ窓理論」をご存じでしょうか。これは、建物の窓が壊れているのを放置すると、誰も注意を払っていないという象徴となり、他の窓もすべて壊されてしまう傾向が高いという事実から、反対に「割れた窓をすぐに修理すれば、他の窓が割られる確率は低くなる」という説を唱えた理論です。

学校の中も同じです。教室にゴミが落ちていたり、机やイスが汚れていたりするのをそのままにすると、大切にしようとする気持ちが少しずつなくなっていってしまいます。けれども、「本が整理されている」、「丁寧に掃除されている」などと整理整頓を意識できるようになります。自分のものだけでなく、「みんなで使うものを大切にしよう」という生活目標を子供たちが意識して過ごせるように声かけをしていきます。

## 《7月の行事予定》

月	火	水	木	金	土
					1
3 全朝 SC 安全指導	4 ☆	5 ◎ 4時間授業 1年1組のみ5時間	6 大縄集会	7 ◎ 柳泉園見学(4) 6時間授業 (4・5・6年)	8
10 全朝 SC	11 ☆ 避難訓練	12 ◎ 4時間授業 あすなろ指導終	13 ◎ 社会科見学(6) 水道キャラバン (4)	14 ◎/クラブ 着衣泳(5) あすなろ巡回終	15
17 海の日	18 ☆	19 ◎ 給食終 大掃除	20 終業式 土曜時程	21 夏季休業始	22
24 個人面談 学び塾	25 個人面談 学び塾	26 サマースクール 個人面談	27 サマースクール 個人面談	28 個人面談	29
31 個人面談					

SC：スクールカウンセラー来校 ◎：朝学習 ☆：朝読書 ( )：学年 全朝：全校朝会  
※下校時間については、学年便りや「令和5年度 日課表」(水色)をご覧ください。

### ○夏季休業中の図書館開放について

今年度は図書館の開放を行いませんのでご了承ください。

### ○夏季七小学び塾について

各学年2日程度、夏休みの期間を利用して、主に基礎学力の補充を行います。詳細は別紙をご覧ください。  
全員が対象ではありません。

### ○サマースクールについて

26日(水)、27日(木)に講師の方をお招きし、サマースクールを開講いたします。  
詳細は別紙をご覧ください。

### ○引き渡し訓練について 9月1日(金)

引き渡し訓練では、非常災害個人カードに記載されている方のみ引き渡しを行います。雨の場合は教室にて引き渡しになります。下足のままお入りください。2人以上の児童を引き取る場合は、上の学年から引き渡します。別途お知らせをご覧ください。

#### 学校閉庁日のお知らせ

夏の省エネルギー・省資源を推進するとともに、教職員の健康増進と休暇取得促進を図るため、東久留米市立各小・中学校は学校閉庁日を設けます。学校閉庁期間中は、教員不在となります。転出入の手続きや学校への御相談、お問い合わせは期間外にお願いします。

○実施期間 令和5年8月14日(月)から18日(金)の5日間

※やむを得ない場合を除き、中学校では部活動も原則として実施しません。

○期間中の緊急時の連絡先 東久留米市教育委員会 教育部指導室

電話番号 042-470-7781 (8時30分～17時15分まで)